

ありがとうの灯中

学校便り第1号
令和6年4月15日
福井市灯明寺中学校



灯明寺中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、はじめまして。この4月より、74年の伝統を誇る本校の校長を拝命しました佐藤勉と申します。よろしくお願いたします。実は私は、16年前から7年間本校で勤務をしたことがあり、現教頭先生の大佛先生と同じ学年を組んでいました。その当時の本校は、「教育困難校」のひとつと言われていて、毎日何らかの問題が起き、本当に日々大変な想いでした。しかし、先生方がチーム一丸となり、保護者の皆様と密な連携をとり、生徒一人ひとりと真剣に向かい合う指導を続けたことで、お互いの存在を認め合う学校、掃除（特にトイレ掃除）を楽しむ学校、そして、最後にはお互いの進路を支え合う学校へと変容し、卒業式の時には、生徒と先生が抱き合いながら大泣きする学校になりました。私はそのときの子どもたちから、この「ありがとう」の言葉の深さと尊さを教えていただき、ずっといつも私を支える言霊となっています。それゆえ、私にとって教師としても、人としても、大きく成長することができたこの「ふるさと」とも言える『灯中』で、教職のラスト2年を過ごすことができるというのは、まさに『運命』を感じると共に『有り難し』とっております。

そこで、この運命に感謝しながら、ぜひ皆さんと取り組みたいのがタイトルにもある『ありがとうの灯中』の実現です。人は人で育ちます。また、人は決して一人では生きていけません。だからこそ、「灯中」という学び舎で、様々な人との出会いや体験活動、仲間との協働を通して、「出会えたこと」に心から「ありがとう」と言い合える学校づくりを目指したいと考えています。そのためには、本校の校訓「研学」「振気」「愛敬」が示す通り、自分自身を育て高めるために学び合い、プラス思考を大切に互いを励まし合いながら、愛に溢れた教育を展開したいと考えています。そして、生徒の皆さんと先生方が生き生きと笑顔輝く学校、失敗やミスを恐れずに「チャレンジ」を大切にする学校、『灯中プライド』をお互いに心に留めながら、心豊かに日々の「当たり前」を大事にする学校を目指したいと考えています。

令和6年度が始まって1週間が経ちました。4月9日（火）に入学した177名の新1年生の皆さんも、少し緊張が取れた様子で、可愛い笑顔も見られるようになりました。いよいよ今週からは部活動の見学も始まり、本格的な中学校生活がスタートします。2年生187名、3年生209名の皆さんも、実にしっかりとした、まさに自立した生徒会活動を展開してくれています。本当に頼もしく、安心して学校を任せられる想いになれる「素晴らしい先輩たち」ばかりです。

灯中生の皆さん。ぜひ、自分自身の力を信じて「楽しむこと」を大切にしながら、これからの様々な学習や諸活動に取り組んでください。計573名の皆さん一人ひとり『明日の未来』を私たち約50名の職員が全力で支えていきます！安心してください！！福井市灯明寺中学校長 佐藤 勉 (Big Ben)

<令和6年度入学式>

4月9日（火）少し肌寒い日となりましたが、令和6年度の入学式が行われました。今年はいよいよ177名が入学しました。凛とした面持ちで、どの人も立派な態度で式に臨んでいました。式辞の中でもお伝えしたように、中学校生活はまさに「自立をするための道」です。ぜひ、色々な学習や諸活動を通して、人として大切なことを学んでいきましょう。先生達も一緒に成長していきたいと思っております。

